

日本建築学会シンポジウム

2015年ネパール地震による 組積造建造物の被害と復旧・復興計画

—ノンエンジニアド住宅から歴史的建造物まで—



2015年ネパール地震では、ノンエンジニアド住宅から歴史的建造物まで組積造建造物が甚大な被害を受けた。本会も地震後に調査団を派遣し、報告会の開催や調査報告書の出版がなされている。一方、海外組積造耐震化小委員会やCIB委員会(地震防災小委員会)も、それぞれ途上国組積造建造物の地震防災に関わる技術的・政策的な課題に取り組んできており、その活動の成果を技術資料やガイドラインにまとめている。本シンポジウムでは、これらの活動の成果を紹介するとともに、地震後2年経過した現在、被害状況をレビューし、復興が始まりつつあるなかで、技術的・政策的な課題について議論し、国際的な動向も紹介しながら、今後の復興計画の策定に資する提言を示す機会とする。

プログラム

- | | |
|-----------------------------------|--|
| 1. 主旨説明 | 花里利一/三重大学 |
| 2. 耐震診断と補強技術 英文技術資料の紹介 | 北茂紀/北茂紀建築構造事務所 |
| 3. ユネスコによる被害軽減実現へ向けての政策ガイドラインの紹介 | 榎府龍雄/国際協力機構 |
| 4. [特別講演] ネパール地震による組積造建造物の被害と復旧状況 | Manjip Shakya / Khwopa Engineering College |
| 5. ネパール地震によるノンエンジニアド住宅の被害と復興計画 | 今井弘/毛利建築設計事務所 |
| 6. ネパール地震による歴史的組積造建造物の被害と構造修復 | 山口謙太郎/九州大学 |
| 7. 被災した歴史的組積造建造物の構造修復法に関する国際動向 | 遠藤洋平/信州大学 |
| 8. 討論 | |
| 9. まとめ | 安藤尚一/近畿大学 |

主催： 構造委員会 壁式構造運営委員会 海外組積造耐震化小委員会
国際委員会 CIB委員会 地震防災小委員会

日時： 2017年10月28日(土) 14:00~17:00

会場： 建築会館 301・302号室

〒108-8414 東京都港区芝5丁目26番20号

JR田町駅、都営地下鉄三田駅(浅草線・三田駅)徒歩3分

参加費(英文技術資料(120頁)代含む): 会員3000円、非会員4000円、学生1000円

申込方法(事前申込必要): 日本建築学会HP「催し物・公募」よりお申込ください。

<http://www.aij.or.jp/event/list.html>



<http://www.aij.or.jp/jpn/guide/map.htm>